

四 国 植 物 防 疫 研 究

第 27 号

1992年（平成4年）12月

目 次

生体防御と過酸化脂質……………山本弘幸	1
圃場における稈麦のオオムギ萎縮病の発生と収量の関係について ……………牛田泰裕・森 充隆・宮下武則・川原清剛・松本英治・古市 智	7
冠さび菌感染エンバク葉の脂質含量および抗菌性……田中明美・山本弘幸・藤原尉嗣・谷 利一	17
イチゴうどんこ病に対する薬剤散布効果の低下に関する要因について……………金磯泰雄	23
4種の芝草におけるダラスポット病の発生……谷 利一・桑原智徳・田中明美・間島正博	31
<i>Botrytis cinerea</i> によるキウイフルーツ灰色かび病(新称)……………三好孝典・橘 泰宣	41
ドリフトレス・スプレーによるハウス栽培ナスにおけるミナミキイロアザミウマおよび すすかび病の防除効果と農薬の被曝, 残留……………金磯泰雄・谷 博・坂口謙二	49
コブノメイガの予察灯誘殺消長と水田での発生との関係……………宮下武則・青木 敏	57
オリーブの健全度がオリーブアナアキゾウムシ成虫の定着性に及ぼす影響……………市川俊英	63
カンキツ園におけるゴマダラカミキリ防除ネットの効果……………中西友章・行成正昭	71
ナシ園における薬剤散布後の害虫の二次的異常発生……………行成正昭	77
スジブトホコリダニによる農作物の被害とその発生状況……………山下 泉	83
ウイルスによる接ぎ木キュウリ萎凋病の香川県での発生実態…岩崎真人・笹谷孝英・山本孝猪	83
ムギホかび病に関する研究(第9報) イネ株上の子のう穀形成と発病・飛散孢子数・気象との関係……………上田 進	84
平成3年度の病害虫の特徴とその対策並びに防除上の問題点……………	85
四国地域内刊行物文献目録……………	107
大 会 記 事……………	110